

コード No. 18296

**Anti-Mouse
MIP-2 Rabbit IgG**容量 : 100 μ g

-
- はじめに : IL-8 などとともに、 α ケモカインファミリーに属している **Macrophage Inflammatory Protein (MIP)** は、白血球遊走能を持つポリペプチドで、最初はマクロファージ細胞株の、リポ多糖類刺激により、産生誘導される低分子蛋白 (分子量約 8Kda) として発見されました。その後の研究により、**MIP-1** と **MIP-2** の 2 種類が報告されています。
- 免疫抗原 : Mouse MIP-2 の全合成ペプチド
- 免疫動物 : ウサギ
- 精製方法 : プロテイン A による特異精製
- 包装形態 : 1 %BSA, 0.05%NaN₃ 含有 PBS 1.0 ml に溶解したものを凍結乾燥
- 再生方法 : 蒸留水 1.0 ml 添加 (この時濃度は 500 μ g/ml となります)
- 保存方法及び安定性 : 2~8℃保存 5 年間安定
: 溶解後 -20℃保存 2 年間安定
- 使用目的及び使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 2~5 μ g/ml にて使用可能
- 特異性 : Mouse MIP-2, Rat GRO/CINC-3 と反応。
Mouse KC, Rat GRO/CINC-1, Rat GRO/CINC-2 α , Rat GRO/CINC-2 β と非交差